



沼中だより

〒059-1301
東開町6丁目1番2号
TEL 55-0340
FAX 55-0341

【学校教育目標】 高い知性・豊かな心情・強い身体

学校 HP
はこちら
から⇒



子供の挑戦のために大人は何ができるのか

校長 渡辺 知峰

VUCAの時代（世の中の変化が激しすぎて、明日どうなるか全く予想できない状態）と言われはや10年以上がたつてしょうか。最近では、BANIの時代（世の中がもろく、不安だらけで、理由も結果もサッパリ分からない混沌とした状態）とも言われています。

そうした時代を生き抜くには、とにかくやってみる・挑戦してみる、という姿勢がとても重要だと言われています。本当に時代は変わったもので、以前ならば、転職は悪いイメージでしたが、今では、中途採用はキャリアアップへの有効な手段となっています。

「さあ、挑戦しなさい」と言われても、そう簡単にできるものではありません。子供にとって、安心して失敗できるような、信頼できる大人がいる家庭や環境が必要不可欠です。

先日参加した研修の場で、元児童相談所長の渡邊直（わたなべ ただし）氏が提唱した「機中八策®」という非暴力コミュニケーション手法に出会いました。

コミュニケーションを円滑にする オレンジカード	伝わりにくいコミュニケーション ブルーカード
ほ める（褒める）	ひ ていけい（否定形）
ま っ（待つ）	ど（怒）鳴る叩く
れ んしゅう（練習）	い や（嫌）み
か わり（代）にすることを提示	お ど（脅）す
が んきょう（環境）づくり いつもちがついておだやかにしずかな環境	と（問）う聞く考えさせる
や くそく（約束）	ぎ（疑）問形
きもち（気持）に理解を示す	ば っ（罰）をあたえる
を ちつく（落ち着く）	なし なじる（人格否定形）

本日、期末テストが終わりました。結果もそうですが、そこまでのプロセスに疑問を感じ、ついつい、「これでいいと思ってるの?」「いつもこうだといいのにね」などと言いたくなるかもしれません。そうした「ちくちく言葉」が、子供の心をおしばみ、余裕を奪い、他者への暴言や暴力を許してしまうきっかけになってしまうこともあります。

家庭・地域・学校が、「自分や周りにいい影響を及ぼす挑戦」であふれる場となるためにも、我々大人が素敵な安全基地になりたいものです。

保護者の皆様へ 連絡ツール「Tetoru（テトル）」登録をお願いします

これまで保護者の皆様との連絡ツールとして使用してきた「さくら連絡網」ですが、7月15日（水）から新たに「tetoru（テトル）」を使用することとなりました。（7月15日（水）以降は「さくら連絡網」による欠席連絡等はできなくなります）

保護者の皆様にはご面倒をおかけしますが、学校から配付させていただく登録用紙により登録を7月10日（金）までお願いいたします。